(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出額公開番号

特開平4-333118

(43)公開日 平成4年(1992)11月20日

(51) Int.Cl.		識別配号	庁内整理番号	FΙ				技術表示值所
G06F	1/18	•						
	1/26		B005 ED					
		•	7927 – 5B	G06F	1/00		320	Н
			7832-5B				330	F
	•							
				•	F-86-36-76	北端 市	as √Dπ	所の動 4 /本 E 150

客査請求 未請求 請求項の数4(全 5 頁)

(21)出願番号

特顯平3-132277

(22)出顧日

平成3年(1991)5月9日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 坂口 忠彦

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

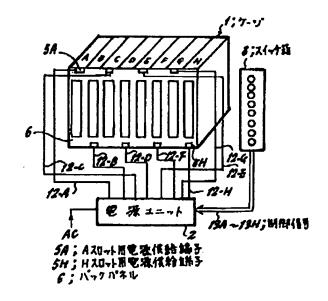
(74)代理人 弁理士 山下 積平

(54) 【発明の名称】 情報処理装置

(57)【要約】

【目的】 情報処理技量を構成する論理パッケージ群の 内突然一部のパッケージが放降した時、オンライン保守 を可能にし無停止型情報処理技量を提供すること。

【構成】 各スロット毎に別々に電源供給端子5A~H を有するケージ1と、各スロット毎別々に電源を供給す る電源ユニット2と、該ケージ内外に設ける該電源ユニ ット2の出力を各スロット毎に供給又は切断を行うスイ ッチ箱3とを有する構成。



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平4-333118

(43)公開日 平成4年(1992)11月20日

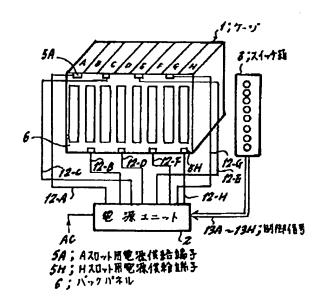
(51) Int.Cl. ⁵ G 0 6 F	1/18 1/26	識別記号	庁内整理番号	F I					技術表示箇所			
	-,		7927 – 5B 7832 – 5B	G06F	1/00	320 H 330 F						
				:	審査請求	未請求	請求	項の数	4 (全	5 J	()	
(21)出願番号		特 膜平 3-132277	(71)出願人 000004237 日本電気株式会社									
(22)出顧日		平成3年(1991)5月9日			東京都港区芝五丁目7番1号 新坂口 忠彦 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気 オ会社内						朱	

(54) 【発明の名称】 情報処理装置

(57)【要約】

【目的】 情報処理装置を構成する論理パッケージ群の 内突然一部のパッケージが故障した時、オンライン保守 を可能にし無停止型情報処理装置を提供すること。

【構成】 各スロット毎に別々に電源供給端子5A~H を有するケージ1と、各スロット毎別々に電源を供給する電源ユニット2と、該ケージ内外に設ける該電源ユニット2の出力を各スロット毎に供給又は切断を行うスイッチ箱3とを有する構成。



(74)代理人 弁理士 山下 穣平

【特許請求の範囲】

【請求項1】 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージと、各スロット毎別々に電源を供給する電源ユニットを有し、該ケージ内もしくは、外に設ける該電源ユニットの出力を各スロット毎にON (供給) 又はOFF (切断) するスイッチ手段を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージと、各スロット毎別々に電源を供給する電源ユニットを有し、該電源ユニットの出力を各スロット毎 10 にソフトからの指示により供給又は切断を制御する制御部と該ケージ内スロット毎に異常検出する検出手段を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項3】 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージと、各スロット毎に別々に電源を供給する電源ユニットを有し、該ケージ内スロット毎に異常を検出し、外部装置へ報告を行う検出手限と、上記電源ユニットの出力の内、外部装置指定スロットのみを供給又は切断制御する外部インタフェース制御部とを有すことを特徴とする情報処理装置。

【請求項4】 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージと、各スロット毎に別々に電源を供給する電源ユニットを有し、各スロットに搭載の制御パッケージからの指示を受け上記電源ユニットの出力を供給又は切断制御する情報処理装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、情報処理装置に関し、 特に内蔵電源ユニットの自動供給, 切断機能に関する。

[0002]

【従来の技術】従来この種の情報処理装置は、図6に示す様に制御パッケージ搭載用ケージに各スロット一緒に 電源供給又は切断を行っていた。

[0003] 図6の501はケージ,502はケージ内パックパネル,503は電源ユニット,504は電子ユニット503とパックパネル502を接続し、ケージ501に電源を供給するパスパーを示す。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】従来の情報処理装置は、各スロット毎に電源の供給又は切断が出来ない為、障害発生時、必ずシステムの電源を切断しなければならなくなり、システムの運転を中断しなければ修正出来ないという問題があった。

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明の情報処理装置 は

1. 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージ と、各スロット毎別々に電源を供給する電源ユニット と、該ケージ内もしくは外に設ける該電源ユニットの出 力を各スロット毎にON又はOFFするスイッチ手段と 50

を備えている。

2. 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージと、各スロット毎別々に電源を供給する電源ユニットと、該電源ユニットの出力を各スロット毎にソフトからの指示により供給又は切断を制御する制御部と、該ケージ内スロット毎に異常検出する検出手段とを備えている。

2

3. 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージと、各スロット毎に別々に電源を供給する電源ユニットと、各スロット毎に異常検出後外部装置へ報告する検出手段と、外部装置からの指定スロットのみ電源を供給又は切断を制御する外部インタフェース制御部とを備えている。

4. 各スロット毎に別々に電源供給端子を有するケージ と、各スロットに搭載の制御パッケージからの指示を受 け各スロット毎に別々に電源を供給又は切断する電源ユ ニットとを備えている。

[0006]

【実施例】次に本発明について図面を参照して説明す 20 る。

【0007】図1は、本発明の第1の一実施例の情報処理装置の構成図である。

【0008】スロットA〜Hを収容するケージ1,スロットA〜Hに電源を供給する電源ユニット2,A〜Hの各スロットに対応し、電源供給、切断を制御するスイッチ箱3,ケージ1は、さらにパックパネル6及び各スロット用電源供給端子5A〜5Hから構成されている。図2は、電源ユニット2の詳細を示し、AC電源を受け、各スロット用電源ユニット11-A〜Hへ電源供給する30 共通部10及び各スロット用電源ユニット11-A〜Hを示す。次に、パックパネル6内Aスロットへの電源供給について説明する。

【0009】電源ユニット内Aスロット用電源ユニット 11-AからAスロット用給電線12Aを介して、Aスロット用電源供給端子5Aに接続され、Aスロットに電源を供給している。以下同様にHスロット迄電源が供給されている。

【0010】今日スロットにおいて、故障が発生した場合の動作に関し説明する。故障が発生した場合オペレータによりスイッチ箱3内日スイッチが操作され、制御信号13日が解放され、日スロット用給電線12-日への電源供給が切断される様に構成されている。そして日スロットに接続されている制御パッケージを交換(脱着)後再びスイッチ箱3内日スイッチを操作し、制御信号13日を接続することにより日スロットへ電源が供給される。この様に本発明によれば、不良(障害パッケージ)部のみ安全に交換を可能にし、システムの停止を少なくし、運用効率を高め、さらには24時間無停止型情報処理装置の実現を可能にするという効果がある。

【0011】次に第2の一実施例について図3を基に説

3

明する。

[0012] 制御パッケージ106等最大8枚の制御パ ッケージを収容するケージ100と、各スロット毎電源 の供給・切断を制御する制御部101と、各スロット毎 に電源を供給する電源ユニット102から構成され、各 スロット用給電源107A~H及び108A~Hを介し てパックパネル103内各スロット用電源供給端子10 5A~Hに電源が供給されるように接続されている。

【0013】次に制御パッケージ106が障害となった 場合に関し説明する。

[0014] 制御パッケージ106が故障又は、異常と なった場合、同制御パッケージ106内コネクタを介し て、制御部101に対して制御信号110により障害通 知を発信する。制御信号110を受けた制御信号101 は、Hスロット用給電線108Hへの電源供給を自動的 に停止(切断)させる。

【0015】次に保守員により故障パッケージの交換が 安全に行なわれた後、制御信号110が有効となり再び Hスロットに制御部101を介して電源が供給される。

からの障害通知を受けた制御部101は各スロットに対 応した電源供給線を制御(切断)することにより、より 早く保守が可能となりシステムの運用効率をさらに向上 させることが出来る。

【0017】次に第3の一実施例について図4を基に説 明する。

[0018] 情報処理装置200は、ケージ201, 制 御線210を受け各スロット毎に電源の供給, 切断を制 御する外部インタフェース制御部202、各スロット毎 に電源を供給する電源ユニット203,各スロット毎に 30 異常を検出する検出器220A~Hから構成されてい

【0019】第一及び第二の場合と同様、各スロット用 給電線208A~Hを介してパックパネル204内各ス ロット用電源供給端子205A~Hに電源が供給される 様に接続されている。

【0020】次にHスロットにて異常が発生した場合に

【0021】検出器220Hにより異常が検出されると 制御線211を介して、外部装置に報告される。これを 40 受けた外部装置は制御線210を介して、外部インタフ ェース制御邸202に対し電源の切断を指示する。切断 指示を受けた外部インタフェース制御部202は、Hス ロットの電源切断を認識し、Hスロット用給電線208 Hへの電源供給を切断する。以下他の実施例と同様オペ レータにより故障排除後、検出器220Hが解除され外 部装置から再び制御線210に対し、Hスロットの電源 投入指示を受けた外部インタフェース制御部202は、 Hスロット用給電線208Hへの電源を供給する。

[0022] この様に異常検出から電源切断迄の時間が 50 200

短い為、システム全体が異常に陥いるのを除く効果に加 え、第一、第二の例と同様の効果をも得られる。

【0023】次に第4の一実施例について第6図を基に 説明する。

【0024】A~Hの8スロットを収容するケージ30 1. 各スロット用給電線308H~Hを介して各スロッ トに個別に電源を供給し、制御線309A~Hを介して 供給・切断を制御する電源ユニット303から構成され ている。

【0025】Hスロットにて異常(障害)が発生した場 合、制御線309Hが無効になり、電源ユニット303 の出力が切断される様に電源ユニット303が作られて

【0026】第3の一実施例と同等の効果が得られる。

【0027】また上記4例で使用ケージは、8スロット だが、1スロット以上であれば制限ない。

[0028]

【発明の効果】以上説明したように本発明は、ケージ内 スロットへの供給電源を個別化し、かつ、内外部からの 【0016】この様に本発明は、制御パッケージ106 20 制御により目的(指定)のスロットのみ切断又は供給を 行う様にした為、システム運用中に故障パッケージの交 換が可能となり、オンライン保守を可能にし、システム の運用効率を高めかつ24時間無停止型情報処理装置の 実現を可能にする効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第一の一実施例の構成図。

【図2】図1に示した電源ユニットの細部を示す図であ る.

【図3】本発明の第二の一実施例の構成図である。

【図4】本発明の第三の一実施例の構成図である。

【図5】本発明の第四の一実施例の構成図である。

【図6】従来の情報処理装置の構成例図である。

【符号の説明】

1, 100, 201, 301, 501

2, 102, 203, 303, 503 **電源ユニット**

スイッチ箱

5A, 5H, 105A, 105H, 205A, 205 H, 305A, 305H A~Hスロット用電源供給端 子

パックパネル 6, 103, 204, 302, 502 10 共通部

11-A~11-H A~Hスロット用電源ユニット $12-A\sim12-H$, $107A\sim107H$, $108A\sim$ 108H, 207A~H, 208A~208H, 308 A~308H A~Hスロット用給電線

13A~H, 110, 210, 309A~H, 211 制御線

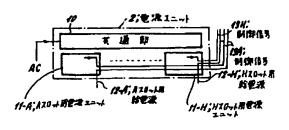
101 制御部

制御パッケージ 106

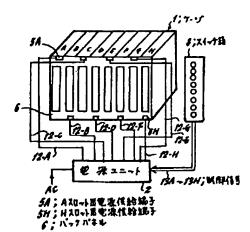
情報処理装置

6

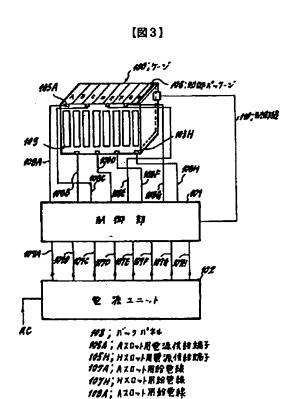
【図1】



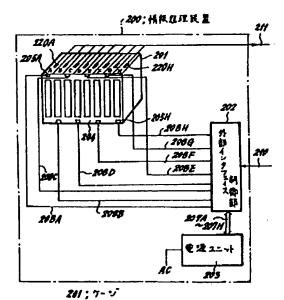
【図2】



【図4】



108H; Hスロート用給包珠



【図5】 [図6] 305A; 501; 7-0 おけ;ケージ 502; A'49 H'ZE FORM; ALL! -504 508C | 5088 2012 309E 309D ALBE F 利押贷 电 派 ユニット 109C 1098 AC

AC